

ウォーキング協議会7月定例会 「そうめんパーティー」&東金八鶴湖ウォーキング



7月30日の気温は34℃。熱暑の中での活動ですが、木漏れ日の里（若葉区野呂町）は体感温度が3度から4度低い。

4月の「筍掘り」ウォーキングに次いで「そうめん&キーマカレーパー

ティー」を15名で実施しました。

今回は卓球協議会からの2名も参加。賑やかなイベントとなりました。

到着すると早速料理に取り掛かりました。まずはお釜を使ってのご飯炊き。新スポ連が以前使っていたキャンプ道具を木漏れ日の里に置いてあります。

「キーマカレーってどんなカレーなの？」
「スマホで調べてみるね。」「ミンチのお肉を使ったカレーだって。」

穴倉さんからのスイカの差し入れや畑のナスも加わり、豪華な昼食となりました。



一休みしたところでお待ちかねの「そうめん流し」となりました。太い竹を半分に割り水が流れるように傾斜をつけて設置します。節は少し残し、そうめんがたまるようにすることがポイント。「初めて体験しました。」と里山の自然体験に皆さん大満足でした。



午後は東金八鶴湖ウォーキングへ。

八鶴湖は徳川家康が鷹狩りに訪れた折に作られた人造湖です。御殿から周りの山が映るように作られ、家康はその眺めに満足したそうです。

ほとりにある最福寺は境内に俳句がちりばめられています。石碑によると家康は最福寺の住職に豊臣家の扱いについて相談したところ「滅ぼすべし。残すと禍根を残すことになる。」とアドバイスされ大坂冬の陣で豊臣家を滅ぼすこととなった、と記されていました。

雷が鳴り、空が一転暗くなり夕立となりました。

来年4月に桜を見ながら日吉神社など八鶴湖ウォーキングを計画する約束をして帰宅に向かいました。
(日野正生)